

令和7年2月6日
釧路開発建設部

国道44号根室防雪 事業の状況について

～自然環境調査の結果、開通時期を見直し～

釧路開発建設部で整備中の「国道44号根室防雪」は、令和7年度の開通を目標として事業を推進しております。また、多様で豊かな生態系を有する当該地域においては、自然再興（ネイチャーポジティブ）の実現の観点から、動植物の生育環境保全を図るため生態系に配慮した道路の整備を進めております※。

令和6年夏期に実施した自然環境調査の結果、工事箇所付近に希少鳥類が確認されたことから施工方法を見直し、工事を進めました。令和6年度の工事進捗状況を踏まえ工程を再検討したところ、令和7年度に予定していた開通時期の見直しが必要な状況となりました。

引き続き、自然環境に配慮しながら早期開通に努めますが、開通時期については今後の工事進捗を踏まえて工程を精査し、改めてお知らせします。

※(参考)WISENET2050自然再興(ネイチャーポジティブ)の実現 [リンク先アドレス](https://www.mlit.go.jp/road/wisenet_policies/)

■開通時期の見直し

《現在》

《見直し後》

令和7年度開通予定 → 開通時期については、今後の工事状況を踏まえて工程を精査

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部

道路計画課 平 記好 電話：0154-24-7268（内線 3351）

広報官 鈴木 亮 電話：0154-24-7356（内線 3379）

釧路開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/ks/>



一般国道44号 根室防雪の概要

- 一般国道44号根室防雪は、根室市厚床から根室市温根沼を結ぶ路線の地吹雪による視程障害、危険箇所及び交通事故の低減を図り、道路の安全な通行の確保を目的とした延長12.2kmの防災対策事業です。
- 多様で豊かな生態系を有する当該地域においては、自然再興(ネイチャーポジティブ)の実現の観点から、動植物の生育環境保全を図るため生態系に配慮した道路の整備を進めております。

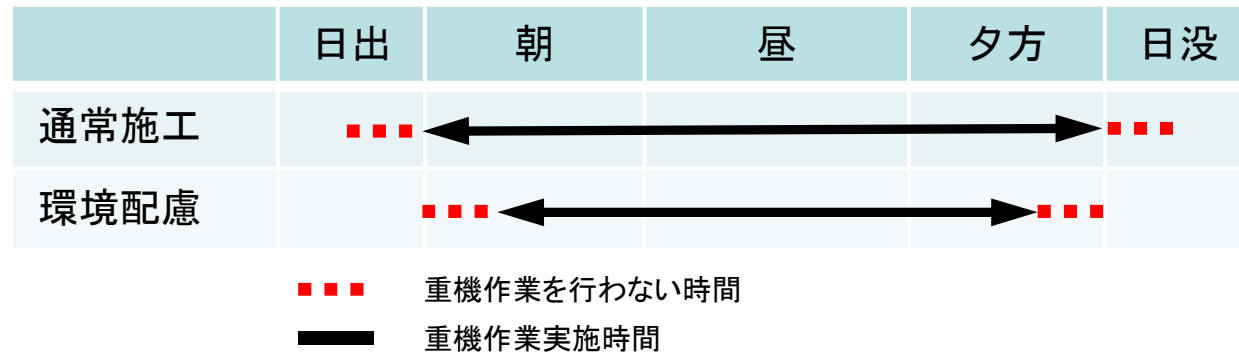


一般国道44号 根室防雪 自然環境配慮の状況

- 令和6年夏期に実施した自然環境調査の結果、工事箇所周辺で確認された希少鳥類への追加の環境配慮として、
①作業時間(減少)、②施工方法の見直し(慎重工事)の必要が生じたところです。
- その上で、工期短縮の取組を進めてきたところですが、工程を再検討したところ、別当賀橋上部工の架設に必要な範囲の盛土の施工が遅延することからR7年度に予定していた開通時期を見直します。

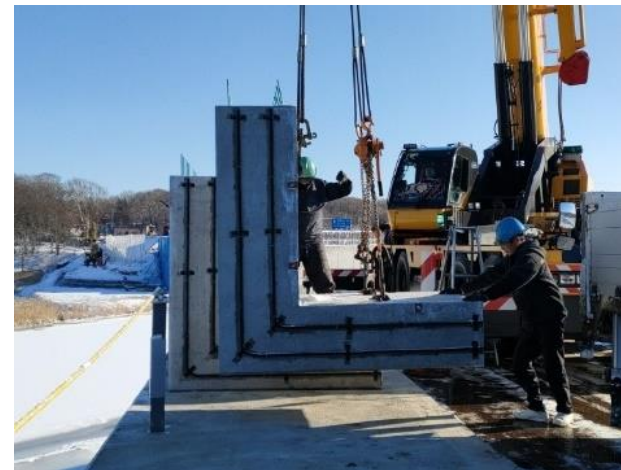
①作業時間(減少)

希少鳥類の活動時間を踏まえ、日出や日没前後に重機作業を行わない時間を設定しており、工事の施工に時間を要します。



工期短縮の取組

- ・架設に必要な範囲の盛土の一部である擁壁の基礎ブロック等において、現場でのコンクリート養生期間短縮のため、プレキャスト製品を使用するなど、工期短縮の取組みを進めました。



②施工方法の見直し(慎重工事)

施工に際しては低騒音型重機を使用し突発的な騒音を発生させないことや、現場周辺での運搬機械の低速走行等による対策を実施し、振動や騒音をリアルタイムで計測しながら慎重に工事を進めています。



低騒音機械による施工状況(バックホウ)

運搬機械の低速走行状況



根室防雪整備状況(R6.10)